

書名

庭訓往来具注鈔

ナシ

(1)外題(簽・書)(書・刷)(原・後)(左・中)(単・双・無)

所蔵

大妻

(2)装帧

一巻一冊 (袋・懐紙・綴)

登録番号

370.9 SH92-2

設置

(整版・古活字他)

全 残存 ( ) 欠存

書型

大・半・中・小・横・升

寸法(表紙)

縦 25.5 cm × 横 17.9 cm

(3)表紙

檜皮色 文様 ナシ

(6)挿絵

無 丹緑・白描・色刷

(7)内題

首書 庭訓往来具注鈔 全

(見返し) 読法 (序) ↓(18)ハ

(目録) ナシ

(巻首) 庭訓往来

(尾) ナシ

(跋) ↓(18)ハ

(8)用字

行数

序文 漢・片・平・他 16行

本文 漢・片・平・他 13行

跋文 漢・片・平・他 ナシ行

(9)作者

関牛部徳風撰

ナシ

(10)綴師

(13)刊記 (最終丁末尾) 裏見返し ↓(18)ハ

(12)跋文 ↓(18)ハ

(14)広告・蔵版目録

( ) 丁

(15)旧蔵者(印)

ナシ

ナシ

(16) 柱刻

庭訓往来具注鈔

二

丁数

(17) 丁数・挿絵

卷数

一

丁数

88

絵・見開き

絵・半葉

画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画

画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画

欠丁・破損等(うちわけ)  
見返し0.5題、一才・凡例1才  
本文2才、87才・附込87才  
裏見返し0.5

(18) 備考(書入れ・識語・所見 合綴や補写等)

(11) 「庭訓往来具注鈔」題として

「天保三年 壬辰春二月 / 浪華画士 / 関千蔀徳風撰」とあり。

(12) 「附込」として

「天保甲午三夏」

黒田見徳庸行 識」とあり。

(13) 天保五年甲午極月宛先 / 書肆 /

尾州名古屋本町七丁目永栄屋東四郎 /

京都二條通御幸町吉野屋仁兵衛 /

同麩屋町山城屋佐兵衛 / 同富小路

升屋勘兵衛 / 大阪心齋橋通北久太良

町河内屋喜兵衛 / 同唐物町河内屋

太助

※「道」(一才)に「凡例」あり

(19) 複写

有・無 コピー・写真・マイクロ  
( 全・挿絵・広告・蔵版目録 )